

1.地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 山口木配り・喜組の家	(地域型住宅供給対象地域) 山口県全域・広島県西部地域								
2.グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 山口木配り・喜組の会	(結成年月) 平成24年 10月								
3.地域材の名称・産地・認証制度等(必須)	(名称) 山口県産材	(産地) 山口県東部地域								
(認証制度等) 山口県優良県産材・合法木材証明書										
4.地域型住宅の生産体制による具体的取組及び役割分担についての説明(必須)										
具体的取組	対象者									
	消費者	会員						消費者		
	潜在ユーザー	下流地域	原木	その他	製材	プレカット	設計	施工	建材流通	施主様
(1)地域型住宅の信頼性を確保するための具体的取組										
										瑕疵保険取次店を利用して安心を確約
										チェックリストを活用し、会員相互の連絡を密にして情報を共有
										ホームページのリンクを活用して、消費者様に開かれた情報を提供
(2)地域型住宅の適切な維持管理の取組										
										2年・5年・10年の割合で行い点検完了報告書を作
										完成後も定期検査
										施工業者の廃業・倒産等で維持管理
										相談窓口を設置して維持保全の継続
(3)地域型住宅の普及を促進する為の具体的取組										
										同時に施主様の勉強会も開催
										完成見学会
										山林現場・製材工場・プレカット工場等の見学会を開催
										会員それぞれのホームページを活用して広く情報公開
(4)地域の住宅生産技術の継承及び人材育成に関する具体的取組										
										生産技術の継承が目的
										若手大工の勉強会・研修会を実施
										山林業者 製材業者 大工等
										相互理解を深める場を作り、木材品質の選別力を高める
(5)新しい技術の導入に関する具体的取組										
										年2回程度開催(特に省エネルギーに力を入れる)
										新技術導入の勉強会を
(6)資源の循環利用に関する具体的取組										
										端材提供
										県産ペレット利用や工場の熱源として
(7)災害時の応急住宅の供給に関する取組										
										県産材の間伐等を利用した安価で迅速に用意できる住宅を研究
(8)地域型住宅の生産に関する人材育成その他の取組										
										現場見学会・山林見学会・工場見学会等を通じて理解を深めると共に若手の人材育成の指導・教育に努